

事業所名

パレット南加賀屋

支援プログラム

作成日

2025年

2月

15日

法人（事業所）理念		笑顔ですばらしい対応と優しさ						
支援方針		子ども一人一人の個性やニーズを的確に把握し、主体性と自己肯定感を尊重し、成長や学びにつながる活動を通して達成感と満足感が得られるよう、豊かな育ちを支える療育に取り組みます。						
営業時間		12時	0分から	19時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	○見通しが立てることができるようになり、自己スケジュールを自分で管理することができるようにスケジュール帳等を使ってスケジュール管理ができるように練習をしていきます。 ○来所時には、検温を行い体調管理を行っていきます。						
	運動・感覚	○日常生活に必要な、姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を目指します。 ○感覚や認知の特性を考慮し、環境調整等の提案及び支援を行います。 ○目と手指の協応、指先の巧緻性の向上ができる活動を取り入れていきます。						
	認知・行動	○色々な活動を通じて興味の華を広げることができるように支援します。 ○コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、適切な行動への対応支援を行います。						
	言語 コミュニケーション	○利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書きの向上を図ります。 ○活動を通じて、お友達とのコミュニケーションを取る方法を知り、コミュニケーション能力の向上に繋げていきます。						
	人間関係 社会性	○集団活動や小集団活動を通じて、役割分担やルールを守ることの大切さを知らせ、社会性や安定した人間関係の形成を支援します。						
家族支援		子どもの様子を共有して、悩みや不安に対して寄り添い、情報共有することふで、信頼関係を築いていく。			移行支援		進級時には、進級先との連絡を密にして、子どもの情報共有を行っていく、スムーズに進級することができるように支援を進めていく。	
地域支援・地域連携		小学校や中学校、支援学校等の連携を行い、情報共有を行い支援の方向性を統一しながら行っていきます。 地域のこども食堂等に行き地域の人たちとの連携も進めていきます。			職員の質の向上		職員の成長につながる外部で受講した研修は事業所内部にて伝達研修を行い「伝える」力を養う。個々の“障がい福祉”に対する知識面・技術面の向上と、【ユマニチュード】を基本とした支援技法の習得を行う。	
主な行事等		運動会やお祭り。宿泊行事。職業体験。公園や動物園・工場見学等の外出。						